

早稲田大学グリークラブOB会/稲門グリークラブ

# 創立50周年記念事業ニュース

発行/50周年記念事業実行委員会(委員長/加藤晴生)

編集/広報担当=額原信二郎

東京都武蔵村山市大南2-26-12

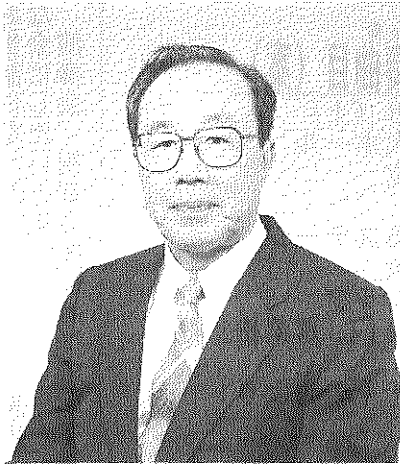
☎&FAX 042-565-1839

## 未来につながる五十年の轍

### さらなる発展と

### 団結の絆を強めよう

OB会会長 福井 忠雄(S29年卒)



今年桜の開花が早い。もう盛りがすぎたところででしょうか。ワセグリOB諸兄には、お元気にしてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

さて、ご高承の通り、稲門グリークラブが創立宣言をした昭和27年春から数えて、今年50周年となります。その発足声明文に次のような文章があります。

『稲門グリークラブの創立は、同じ学生生活を経てきた兄弟達が、卒業を機に、全て社会人として対等の立場となり、改めて仕事の余暇を合唱に励み、かつ早大グリークラブを団体の力を以て何かと援助出来るようになることを意味し

ます。』

今回、現役の北欧演奏旅行(編集註・本年2月11日〜23日)に際して二百万円以上の浄財が集まり、また、OB会としても応分のご寄付が出来たのも、この歴史があったからこそです。「稲門グリーは演奏団体で、OB会が云々」という議論を卒業して、「OB会が組織化されたのは、昭和27年に稲門グリーの発足時をもってする」と定め、50周年記念行事を盛大に催すことと致したい。

私事ですが、小生が会長を務める社団法人東京都自動車整備振興会の五十周年記念誌の題字として「未来への轍」と揮毫しました。また、挨拶文の締めとして「試練と発展の轍は未来へと続きます」と書きました。

稲門グリーもわかりで、五十年の歩みの間には多くのOBが印した貴重な思い出深い轍が沢山残っています。しかしそれは発展する未来への轍でもあります。今は、東京、大阪、横浜の稲門グリー、シニア会、OBメンバーズとその

活動も活発化してきました。この50周年を機に更に一層の発展と団結の絆を強めたい。それがこれから始まる記念行事の主張であります。ワセグリOB全員の参加を強く期待しております。

### 実行委員会組織固まる

本年度の総会で50周年記念事業実行委員会が発足以来、数回のミーティングを経て委員会のメンバーが固まってきました。なお未定の部分もありますが、全体としては枠組みが出来たところです(左掲図表)。種々ご提案があれば各委員にご連絡ください。

#### (行事関連)

- ◆記念演奏会
  - 担当=土屋 信吾(S44年卒)
  - 会計=中尾 駿(S38年卒)
  - (企画チーム)
  - 玉崎 洋一(S27年卒) 土屋 昌也(S28年卒)
  - 今沢 哲朗(S45年卒) 安斎 真治(S47年卒)
  - 星 賢太郎(S47年卒) 武内 正(S51年卒)
  - 木村 寛之(S53年卒) 小林 幹郎(S60年卒)
  - (演奏スタッフ) 入選中
- ◆記念祝賀会
  - 担当=今沢 哲朗(S45年卒)
- ◆カルチャーサロン
  - 担当=清水 實(S45年卒)

#### (事業関連)

- ◆記録
  - ①50年史
    - 編集長=額原信二郎(S42年卒)
  - ②音源保存
    - 担当=山崎 知行(H11年卒)
  - ③その他
- ◆現役関連
  - ①早大125年募金協力
    - 担当=前澤勝(S42年卒) 5月以降着任
    - 関 数知(S37年卒) 佐々木 豊(S59年卒)
  - ②100周年企画検討
    - 委員は全て現役
  - ③その他
- ◆その他~記念グッズ制作等

#### 50周年事業実行委員会

委員長 加藤 晴生(S37年卒)

(委員)

清水 實(S38年卒)	中尾 駿(S38年卒)
清水 卓爾(S40年卒)	三雲 孝夫(S40年卒)
額原信二郎(S42年卒)	前澤 勝(S42年卒)
土屋 信吾(S44年卒)	今沢 哲朗(S45年卒)
安斎 真治(S47年卒)	三浦 康正(S63年卒)

島山 敬久(現役)

総務	清水 實(S38年卒)
会計	清水 卓爾(S40年卒)
広報	額原信二郎(S42年卒)
総務	三雲 孝夫(S40年卒)
コーディネーター	安斎 真治(S47年卒)

